



2019年6月5日

各 位

会社名 株式会社リプロセル
代表者名 代表取締役社長 横山 周史
(コード番号：4978)
問合せ先 経営管理部 吉村 美旋律
シニアマネージャー
(TEL. 045-475-3887)

当社と東京工業大学による共同研究開発計画の関東経済産業局公募事業への採択に関するお知らせ
(計画名：汎用性の高い遺伝子編集用 iPS 細胞株の開発と販売および同 iPS 細胞株を利用した高機能型膵臓β細胞の開発と事業化)

この度、当社と国立大学法人東京工業大学による共同研究開発計画「汎用性の高い遺伝子編集用iPS細胞株の開発と販売および同iPS細胞株を利用した高機能型膵臓β細胞の開発と事業化」(以下「本共同計画」)が経済産業省関東経済産業局「令和元年度戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)」に採択されましたのでお知らせいたします。

iPS細胞やiPS細胞由来分化細胞は基礎研究、応用研究として大学の研究室や製薬会社、化粧品会社の研究部門で利用されています。

その中で創薬のスクリーニングや疾患遺伝子研究、分化細胞の機能性向上など様々な目的でiPS細胞への遺伝子改変技術の活用が期待されています。

本事業では、簡便かつ高効率に遺伝子変異を導入可能で、薬剤スクリーニングやその他の研究、臨床応用を見据えた研究など広範囲に有用なiPS細胞ツールの作製を目指します。また同ツールを用いたモデルケースとして、高機能化遺伝子改変iPS細胞由来膵β細胞を開発し、その事業化を検討します。

なお、この度の採択により、当社は本共同計画に対する研究開発費(補助金)を受領する予定であります。受領は事業終了後を見込んでおり、2019年3月期の当社連結業績予想に対する影響はありません。

当社では引き続き、iPS細胞由来の機能性細胞を活用したプロジェクトを推進してまいります。

<概要>

研究開発計画名：「汎用性の高い遺伝子編集用iPS細胞株の開発と販売および同iPS細胞株を利用した高機能型膵臓β細胞の開発と事業化」

予定期間：2019年度～2020年度又は2021年度

補助金額(上限)：予定期間の合計で、97,500千円(当社の受領額は未定)

【ご参考】

本採択に関する詳細につきましては、下記資料をご参照ください。

https://www.kanto.meti.go.jp/annai/hodo/data/20190604sapoin_saitaku.pdf

以上